1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日 令和 4 年 2 月 1 日
 作成担当部署 新潟県 粟島浦村 総務課財政係

2 第三セクター等の概要

法人名 粟島汽船株式会社
 代表者名 本保 建男
 所在地 〒958-0061 新潟県岩船郡粟島浦村3番地
 設立案月日 昭和 28 年 1 月 26 日
 資本金 65,000 千円 【 粟島浦村の出資額(出資割合) 37,650 千円 (57.9 %) 】
 業務内容 旅客、貨物海上運搬

3 経営状況、財政的なリスクの現状及びこれまでの地方公共団体の関与

財務指標については、令和2年3月から4月にかけて感染が拡大した新型コロナウイルス感染症の影響を受け、同年9月期の最終損益は過去最大の3億4,683万円の赤字であった。その後も新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の停滞や外出自粛による個人消費の動向等、影響の予測が難しいリスク要因が存在している。また、コロナショックは、長期戦の様相を呈しており、現在、粟島汽船としても新しい生活様式の実践を考慮した上で、新型コロナウイルスの感染拡大を防止しながらの経営を強いられている。

当該航路は、島民の生活や地域の産業、経済の発展、また、無医村である当村にとって、必要不可欠な航路であることから、経営状況をしっかり把握した上で、粟島汽船が経営破綻した場合などに当村が巨額の債務を負うことのないように財政的なリスクを考慮し、航路維持のための補助金を交付して当該事業継続に向けた支援を行っている。

さらに、村は出資者として、十分な協議や情報共有を綿密にして連携を図ったうえで、法人経営の健全化・効率化に向けた計画的な取り組みを支援し、法人のあり方や事業内容等を確認し、継続的かつ定期的な点検・評価と適切な指導・要請を行い、経営状況等について、当村のホームページ上で経営状況を公表し、また、その情報を村議会や住民へ積極的に提供し、説明責任を果たしてきている。

4 抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討

粟島汽船は、経営改善計画(R2.10～R15.9)を令和3年9月に発表した。
 また、3年ごとに当該計画を見直すほか、進捗状況を県、村上市、北陸信越運輸局、当村などで構成する粟島浦村地域公共交通協議会で報告するものである。

5 抜本的改革を含む経営健全化のための具体的な対応

- ①人件費の削減： 残業抑制等による従業員給与の抑制(令和2年10月～)・管理職の賞与削減(令和3年7月から30～50%減額)
 - ②運航費用の削減： 代理店手数料の削減(令和3年7月～)・修繕箇所を必要最小限とし、船舶修繕費を削減(令和4年～)
 - ③旅客運賃・貨物運賃の値上げ(令和4年10月～)： 消費税増税分の転嫁を除けば、約30年間据え置いてきた運賃を10%値上げ(島民の旅客運賃は据置き)
 - ④バンカーサーチャージ(燃料油価格変動調整金)の導入(令和4年10月～)： 燃料油価格の変動に応じた調整金を運賃に加算する燃料油価格変動調整金制度の導入(予定額)旅客：1人150円、車両：1台600円
 - ⑤高速船「awaline きらら」の貸出し： 運休期間中に、他の離島航路のドック代替船とすることで、新たな収益を確保
- ※ 上記計画について、関係機関と必要な調整を行いながら実施する。

(参考)

6 法人の財務状況

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		令和元年度	令和2年度	令和3年度
	資産総額	1,903,222	1,655,624	1,508,738
	(うち現預金)	(26,187)	(57,484)	(92,069)
	(うち売上債権)	(26,617)	(18,256)	(11,077)
	(うち棚卸資産)	(4,839)	(4,703)	(4,693)
	負債総額	1,837,039	1,936,274	1,885,221
	(うち当該地方公共団体からの借入金)	(0)	(0)	(30,000)
	純資産額	66,184	△ 280,651	△ 376,483

損益計算書から	項目	金額(千円)		
		令和元年度	令和2年度	令和3年度
	経常収益	184,248	95,069	99,893
	経常費用	468,579	563,233	468,973
	経常損益	△ 55,945	△ 346,524	△ 95,493
	経常外損益	85,282	△ 310	△ 340
	当期純損益	29,338	△ 346,834	△ 95,833

※ 法人の形態に従って適宜書き換えること